

睡眠時無呼吸外来 Part 2

病気のお話し<20>

スリープスプリントについて 歯科口腔外科部長 大坪 誠治 先生

<スリープスプリントとは>

睡眠時無呼吸症候群（以下SAS）は歯科医療の中でも以前から問題とされ、治療法としてスリープスプリントの研究がなされていました。平成15年に新幹線の運転手の居眠り運転の問題で取り上げられたのを期に、翌年には歯科の保険治療に導入されました。スリープスプリントとは、スリープ（=寝る）、スプリント（=骨折などに使われる添え木）という意味で、寝るときに「上あご」と「下あご」を決められた位置に保つために使われます（後述）。

<スリープスプリントのしくみ>

閉塞性SAS（以下OSAS）は、睡眠中に図1の様に舌が後方に落ち込み、空気の通りを悪くしてしまい、「いびき」、「息が止まる」という症状を呈します。スリープスプリントのしくみは、舌と下あごを一つのかたまりと考え、下あごを「アントニオ猪木さん」のように前に出すことによって、落ち込んだ舌が図2の様に持ち上げられ、結果として空気の通り道が確保されます。しかし、そのままではすぐに元に戻りますので、戻らないように「上あご」と「下あご」を固定する必要があります。それがスプリントの役割です。見た目は、図3の様にボクサーが歯を守るために口に入れる「マウスピース」の形をしています。薄くて硬いプラスチックでできています。個々人の上下の歯形に合わせて作成しますので、オーダーメイドです。

図1

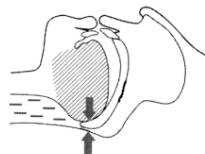
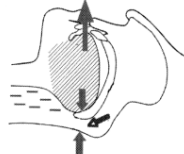


図2



<スリープスプリントの装着条件>

スリープスプリントは全ての方に装着できるわけではありません。以下の場合には装着できないことがあります。

1. 歯が少ない、歯槽膿漏が高度…歯に維持を求めますので歯が少ない、ぐらぐらする方は困難です。
2. あごの関節に異常がある…あごを前に出しますので、もともと関節に異常があると困ります。
3. 若年者…発育期なので影響が出る可能性があります。
4. 鼻で呼吸ができない…口で息をする傾向にある人は息がかえってしづらくなります（最近はお前を開けて口でも呼吸できるようにしています）。

<「いびき」、「無呼吸」を指摘されたら…>

当院では、昨年度から睡眠時無呼吸外来を開設しています。当科で作成したスリープスプリントの数も増加傾向にあります。しかし、全ての方に効果的というわけにはいきません。症状に応じて関連各科の協力のもとに専門的治療をさせて頂いております。また、歯科で行う治療は、耳鼻咽喉科などで行われる検査で、睡眠中の無呼吸・低呼吸をもとに算出された値により、OSASと診断されて初めて保険治療が可能となります。まずは当院のSAS外来（耳鼻咽喉科）を受診して下さい。

図3



新しい抗がん剤、分子標的薬

薬剤部 ■がん薬物療法認定薬剤師 谷 向 充 哉

わが国のがん死亡は、全数調査である人口動態調査により把握されています。2006年にがんで死亡した人の数は、約32万9千例であり、男性が女性の約1.5倍です。

部位別の死亡数は、男性では肺が最も多くがん死亡全体の23%を占め、次いで胃（17%）、肝臓（11%）、結腸（7%；直腸と合わせた大腸は11%で同順位）、膵臓（6%）の順、女性では胃が最も多く（13%；ただし結腸と直腸を合わせた大腸は14%で胃よりも多い）、次いで、肺（13%）、結腸（10%）、乳房（9%）、肝臓（8%）の順となっています。

国民病とされるがんに対し平成18年6月にがん対策基本法が施行されました。基本的施策としてがんの予防の推進、検診の質の向上、またがん医療の均一化（全国で同じ医療が受けられる）促進として我々医療関係者の知識及び技能の向上、医療機関の整備、がん患者さんの生活の質（QOL）の維持向上、がん医療に関する情報の収集提供体制などが盛り込まれています。

がん治療において化学療法は欠かすことのできない治療の一つですが、多剤併用（複数の薬を組み合わせる）が一般的であり、がん種によって組み合わせはさまざまです。もちろん副作用の出現もです。

抗がん剤の良くないところは正常細胞にも危害を加えることでありこれが副作用として現れますが、薬は日々進歩しており最近では新しい抗がん剤が登場してきました。それは分子標的薬と呼ばれるものであり、従来の抗がん剤と違いがん細胞を狙い撃ちして攻撃するため効果が良いとされています。がんを狙い撃ちしているからといって副作用が出ないわけではありません。薬に副作用は必ずあり、個人差による影響が大きいのです。

現在保険適応として認められている薬としてイレッサ、タルセバは肺がん、グリベックは白血病、ハーセプチンは乳がん、スーテントは腎がん、アバスタチンは大腸がんなど枚挙にいとまがありません。

医師と十分話した結果、治療方針が化学療法となった場合に副作用のことで不安になる方がほとんどですが、その不安を少しでも払拭できるようなんでもご相談ください。



それは患者サービス委員の願いでした。「何とか自分たちの力でコンサートを開きたい。」コンサートという、いつも医師の皆様を頼ってしまう事と自分の芸のなさに嘆かわしさを感じていました。今年こそ委員が職員の手を結集し、患者の皆様にも喜んでもらえることを企画しようと考えました。「合唱なら練習次第で何とかなるかもしれない。」そして「ピアノの演奏者がいればできるはず。」という発言が委員会の中であり、鉦路労災病院が始まって以来の合唱団が結成されました。練習を開始してみると、委員会の中では「そんなのいやだ。」と言っていたあの委員が、張り切って「こうしたらいいんじゃないの。」などと積極的に協力し、これはきつともうまくいくと確信しました。

赤いサンタの衣装に身をつつみ、精一杯歌いました。ただ、観客の皆様への礼を忘れてしまうのが残念でした。大盛況でこちらがメインの大マジックショーが行われました。大盛況でこちらがメインに本当に楽しんでいただけたと思います。なにはともあれ、今回は前座としての役割を果たした合唱団ですが、来年のクリスマスにはメインをねらいたいと思います。そして今年残念ながら参加できなかった方も来年はぜひ参加してください。大きな声で歌うことはストレスの解消にもなります。

さて本番ですが合唱団全員が赤いサンタの衣装に身をつつみ、精一杯歌いました。ただ、観客の皆様への礼を忘れてしまうのが残念でした。大盛況でこちらがメインの大マジックショーが行われました。大盛況でこちらがメインに本当に楽しんでいただけたと思います。なにはともあれ、今回は前座としての役割を果たした合唱団ですが、来年のクリスマスにはメインをねらいたいと思います。そして今年残念ながら参加できなかった方も来年はぜひ参加してください。大きな声で歌うことはストレスの解消にもなります。

どの、失敗もあったのですが皆さんが喜んでくださったと思っています。何より参加者と患者さんの笑顔が見られたこと、そして会場が一つになった気がしました。この様な経験から鉦路労災病院の職員が一致団結して、厳しい環境を乗り越えていくきっかけになればいいと思います。それが患者さんにとっての良い病院と良い医療につながると思っています。

結局、今回も歯科医師の大西先生に御協力いただけて、こちらがメインの大マジックショーが行われました。大盛況でこちらがメインに本当に楽しんでいただけたと思います。なにはともあれ、今回は前座としての役割を果たした合唱団ですが、来年のクリスマスにはメインをねらいたいと思います。そして今年残念ながら参加できなかった方も来年はぜひ参加してください。大きな声で歌うことはストレスの解消にもなります。



クリスマスコンサート
患者サービス向上委員会 一柳 美由紀

編集後記

年が変わりましたが、全国的に景気も良くなり、鉦路市の医療もあまり明るい未来とはいえませんが、とは言え、元気だけはなくなっていくものではないです。健康に気をつけて生活しましょう。

神経内科 津坂 和文

Jリーグがもうすぐ始まります。

今年もJ1めざしてガンバレ、コンサドール。『今年も』の『も』がつくのが悲しい。

薬剤部 梶原 徹

新年になりドリカ雪が降りました。皆様、足元にご注意ください。

リハビリテーション科 田口 暢秀

まだまだ寒い日が続きますが、鍋料理を食べて体を温めて風邪の予防をしたいと思います。

栄養管理室 秋林 千尋

ここ3年、毎年受験生の母です。早く、桜咲く季節になって欲しいものです。

手術室補佐 伊在井 妙子

平成21年、昭和に直すと84年、西暦だと2009年。毎年1月は指を折りながら患者さんの年齢を計算しております。ガソリン・灯油代が低めで落ち着いてくれるよう願っております。

中央検査科 遊佐 純教

